



2026年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社進学会ホールディングス
代表者名 代 表 取 締 役 平 井 将 浩
(コード番号 9760 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理部長 竹山 正輝
(TEL 011-863-5557)

連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2025年11月14日に公表した2026年3月期通期連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異

(2025年4月1日～2026年3月31日)

[単位百万円]

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	7,500	△280	△330	△480	△27.58
実 績 値 (B)	6,705	△1,526	△1,562	△1,798	△105.33
増 減 額 (B-A)	△795	△1,246	△1,232	△1,319	
増 減 率 (%)	△10.60	—	—	—	

2. 差異が生じた理由

・投資部門以外（教育事業・スポーツ事業・物販事業・不動産事業）におきまして、当連結会計年度の売上高が3,071百万円と計画の3,500百万円を429百万円下回りました。利益につきましては、不動産事業における販売用不動産の売却や学習塾の不採算会場の廃止など大幅な経費削減を行いました。不動産の売却において目標に届かず、また水道光熱費の高騰などもあり、営業利益△71百万円、経常利益13百万円、親会社株主に帰属する当期純利益△224百万円となり、計画を営業利益で71百万円下回りました。

・投資部門におきまして、当連結会計年度の売上高が 3,634 百万円と計画の 4,000 百万円を 366 百万円下回りました。利益に関しては、4 月 3 日に開示した「連結子会社の保有する有価証券の評価損発生に関するお知らせ」のとおり、当社子会社 SG 総研において、米国・イスラエルによるイラン攻撃による株式相場の影響等により、投資部門の営業利益△1,455 百万円、経常利益△1,575 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益△1,575 百万円となり、計画を営業利益で 1,175 百万円下回りました。

上記 2 つを合算し、当連結会計年度の売上高 6,705 百万円、営業利益△1,526 百万円、経常利益△1,562 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益△1,798 百万円となりました。

以上